

# 北九州市立地適正化計画

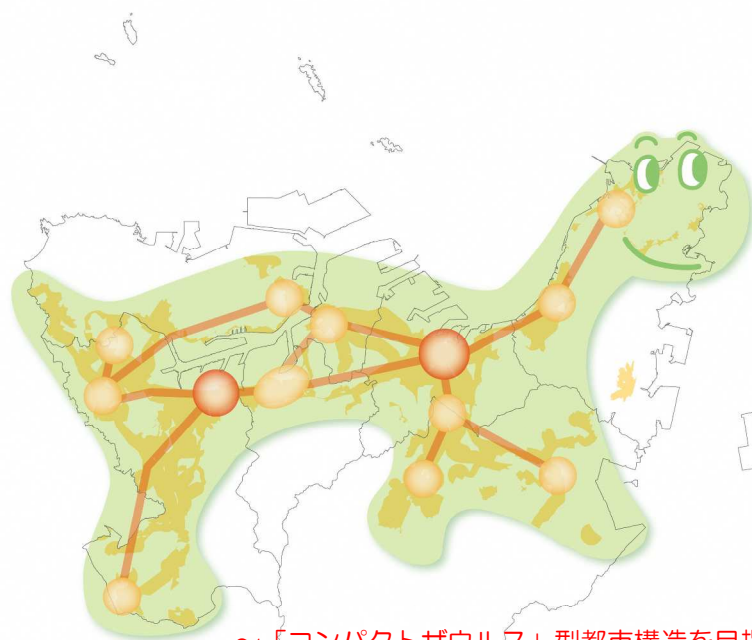
令和6年3月改定

北 九 州 市

## 目次

第1章 計画策定の趣旨	1
1-1 計画策定の趣旨	1
1-2 計画の見直し	1
第2章 計画策定の概要	3
2-1 計画の位置づけ	3
2-2 計画の対象区域	4
2-3 目標年次	4
第3章 本市の現状と将来動向	5
3-1 本市の位置と成り立ち	5
3-2 これまでの都市づくり	6
3-3 人口	12
3-4 地形	24
3-5 土地利用	26
3-6 都市交通	32
3-7 経済・財政	37
3-8 災害	44
3-9 人口密度低下による影響	45
第4章 都市構造上の特性と課題及び目指すべき都市像	49
4-1 本市の都市構造の特性	49
4-2 本市における都市構造上の課題と対応	51
4-3 集約型の都市構造を形成することによるメリット	52
4-4 本市における都市構造形成の基本的な方針	53
4-5 都市空間形成の方向性（目指すべき都市像）	59
第5章 都市機能誘導区域	67
5-1 都市機能誘導区域設定の考え方	67
5-2 整合を図るべき上位計画	69
5-3 都市機能誘導区域及び誘導施設の設定	70
第6章 居住誘導区域	86
6-1 居住誘導区域設定の考え方	86
6-2 居住誘導区域の設定	90
6-3 居住誘導区域の変更	98
第7章 計画遂行に向けた取組	99
7-1 考え方	99
7-2 これまでの誘導施策の取組	102
7-3 これからの取組	106
7-4 都市機能誘導区域で講じる施策	107
7-5 居住誘導区域で講じる施策	109
7-6 居住誘導区域外の対応	117
7-7 公共交通の確保策	119

7-8 国等の支援制度（主なもの）	121
7-9 届出制度の運用	123
<b>第8章 防災指針に関する事項</b>	<b>124</b>
8-1 防災指針について	124
8-2 各災害に関する基本的な考え方	132
8-3 災害リスクの分析	134
8-4 防災上の課題の整理	146
8-5 課題を踏まえた取組方針	163
8-6 防災・減災対策の取組施策、スケジュール	166
<b>第9章 目標値</b>	<b>186</b>
<b>第10章 計画の評価</b>	<b>188</b>
10-1 評価方法	188
<b>資料編</b>	
●都市機能誘導区域及び居住誘導区域の変更（令和5年度）	資料-1
●「北九州市立地適正化計画」及び「北九州市地域公共交通網形成計画」による効果	資料-5
●北九州市立地適正化計画策定の経緯（平成28年9月策定時）	資料-6
●コンパクトなまちづくりに関する市民の意識（平成27年6-7月）	資料-12
●各拠点における生活利便施設等の配置状況の把握（平成28年9月策定時）	資料-15
各種届出様式	資料-32
<b>用語の解説</b>	資料-38
<b>用語の解説</b> <防災関連>	資料-44



～「コンパクトザウルス」型都市構造を目指して～

「コンパクトザウルス」について

北九州市の拠点とこれらをつなぐ軸を骨格とする、都市構造型キャラクター。子供たちをはじめ多くの人に、コンパクトなまちづくりに関心を持ってもらうため、現れました。街なか出身。